

広報活動

マスメディアを通じた情報発信

新聞、雑誌、TV・ラジオなどからの取材依頼などに対し、当所が保有する科学的知見・データに基づく解説などを行いました。特に、カーボンニュートラルや地球温暖化問題、電力の安定供給など社会的関心の高い話題について、社会全般における理解促進に向けて、解説や情報提供を行いました。

また、創出した研究成果について、電気事業者や社会での活用に繋げることなどを目的に、積極的な情報発信に努めました。

なお、前年度に引き続き、オンラインと対面を適切に使い分けるなど工夫をして、コロナ禍の制約があるなかでも適切に感染防止に留意し、取材等に対応しました。

2021年度における主なトピックス

脱炭素社会実現に向けた電力需給のあり方に関する解説等

わが国で2050年カーボンニュートラルに向けた政策策定や取り組みが本格化するなか、電力需給両面での脱炭素化の必要性とその達成に必要な技術開発などについて解説しました。また、脱炭素社会実現と電力安定供給の両立への幅広い選択肢確保の観点から、再生可能エネルギー、原子力および火力各電源の有効利用における課題などについて解説しました。
(読売新聞2021/7/17、22、2022/1/17、毎日新聞2021/6/1、日刊工業新聞2021/5/31、2021/7/22、2022/1/31、日経産業新聞2022/1/19、雑誌「Wedge」2021/11月号、雑誌「エネルギーフォーラム」2021/9月号、雑誌「日経クロステック」2022/2月号、BSフジ「ガリレオX」2021/8/22 ほか)

地球温暖化政策の国際動向などに関する解説等

カーボンニュートラルに向けた世界的な動きが加速し、地球温暖化問題への関心が高まるなか、米国バイデン政権によるエネルギー・環境政策の動向やわが国に及ぼす影響、COP26などにおける国際交渉の行方、欧米等で議論が進められているカーボンプライシング、EUタクソノミーの概要などについて解説しました。
(毎日新聞2021/4/23、12/18、雑誌「エコノミスト」2021/11/29号、雑誌「日経ESG」2021/9、10月号、2022/1、4月号 ほか)

自然災害発生時などにおける電力の安定供給および効率的な電気利用に関する解説等

大規模な地震や火山噴火などの自然災害発生時の電力インフラへの影響や電力安定供給への技術的側面からの解説、需給ひっ迫時などに家庭で実施可能な効率的な電気利用などについて解説しました。
(NHK「明日をまもるナビ」2021/10/17、テレビ朝日「スーパー」チャンネル」2022/3/17、福岡放送「めんたいワイド」2022/3/23、共同通信2022/3/23 ほか)

当所研究活動・成果紹介記事の例

掲載・放映タイトル等	分野
NRRC 地震PRAの高度化に向けて(電気新聞、2021/8/26 ほか 計6回連載寄稿)	原子力発電
プラント用耐熱鋼など 余寿命予測サービス 電中研-神戸工業試験場(化学工業日報、2021/8/23)	火力発電
ドローン電磁探査による斜面の地下構造評価手法の開発(電気現場、2022/1月号)	水力発電
温室効果ガス 30年度「46%減」困難 電中研 政府見通し反映も(電気新聞、2021/5/17)	再生可能エネルギー
気象データで再生エネ促進(日本経済新聞、2021/11/2)	再生可能エネルギー
地熱発電事業 小規模事業者向けツール 運転効率・事業性“見える化”(日刊工業新聞、2021/10/6)	再生可能エネルギー
スカイツリー「知られざる仕事のウラ側」雷観測研究(TBSテレビ「あさチャン」、2021/7/21)	電力流通
2050年以降に実用化 次世代系統制御開発へ リアルタイムの情報活用(電気新聞、2021/12/13)	電力流通
EV普及に向けた電中研の取り組み(電気新聞、2021/10/18 ほか 計5回連載寄稿)	需要家サービス
コンクリート製造 CO ₂ 排出70%減 セメント使わず 強度も維持(日経産業新聞、2021/7/26)	環境
低炭素ごはん研究挑む 電中研「食」起源の排出減へ(電気新聞、2021/10/8)	環境
鉄酸化細菌でエチレン 電中研 CO ₂ から効率生産(化学工業日報、2021/10/12)	環境
電力使用量 コロナ前比4%増(日経産業新聞、2021/7/28)	事業経営

研究報告会など

研究報告会などを通じて、当所の研究活動や研究成果を適切に情報発信しています。

2021年11月17日に、『2050年カーボンニュートラル』実現に向けて「電力供給サイドの課題と取り組み」をテーマに「研究報告会2021」を会場とウェビナーによるハイブリッド形式で開催し、電力会社や研究機関、学協会等から計約770名の参加がありました。2050年カーボンニュートラル実現に向けて変革が不可避である電力需給に着目し、火力発電ゼロエミッション化の道筋、原子力発電の活用、CO₂を資源として循環利用するカーボンリサイクル技術、カーボンニュートラル実現に伴う変化を見据えた系統分野の技術や対応策などに関し、解決すべき課題とそれに対する当所の研究の狙いや具体的取り組みなどを報告しました。



研究報告会2021
(会場とウェビナーのハイブリッド開催)

2021年10月14、15日に、電力流通部門における中長期の研究・開発課題に対する認識共有および意見・情報交換などを目的に、「第1回 電力流通テクニカルカンファレンス」を会場とウェビナーによるハイブリッド形式で開催しました。電力会社や研究機関、企業、大学などから2日間で延べ約315名の参加があり、外部有識者による講演、研究成果の報告、意見交換などを行いました。

プレスリリース・ソーシャルメディアなど

当所の活動を幅広くご理解いただくため、プレスリリースやソーシャルメディア(Twitter、Facebook、YouTube)なども積極的に活用しました。具体的には、研究活動や成果などに関する16件のプレスリリース、また、当所公式YouTubeチャンネルによる、シリーズ「電気を安定して送るために」(その5、6)の公開や大型研究設備などの紹介、FacebookとTwitterによる、刊行物発行や新聞・雑誌掲載・テレビ放映に関する情報の発信を行いました。

2021年度に公式YouTubeチャンネルで公開した主な動画

電気を安定して送るために その5『無効電力』で電圧を調整する

電気を安定して送るために その6「系統安定度を維持する」

<大型研究設備シリーズ5>大電力試験所

Shear test of reinforced fly-ash based alkali-activated concrete beam

ヒトコネクションテクノロジー HITO CONNECTION TECHNOLOGY (ver.2021)

採用ビデオ/ CRIEPI Recruitment Video

XTAPシリーズ(「Introduction to XTAP」ほか、計5本)

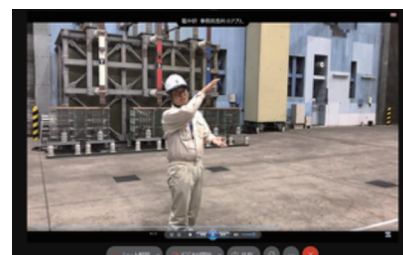


「電気を安定して送るために」シリーズ

施設等の視察、見学、研究所公開など

当所では施設・設備などの視察、見学を随時受け入れるとともに、研究所公開等のイベントにおいては、実験施設の紹介や子供向けの科学教室、研究員による講演等のプログラムを提供し、地域の皆さまをはじめ、多くの方々に参加いただいています。ただし、2021年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研究所公開などのイベントは中止とし、視察、見学についても、国・自治体の要請などを踏まえ、感染防止対策を優先し、原則中止または保留としました。

そのため、これらに代わる新たな取り組みとしてオンラインによる設備見学会などを行いました。



オンラインによる設備見学会